

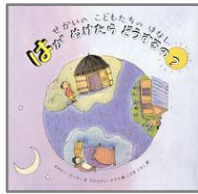
は こんげつ は ほん よ
ハ・は・歯 今月は「歯」の本を読んでみよう

6月4日は「虫歯予防デー」、4日～10日は「歯と口の健康週間」です。今月は「歯」に関する絵本を紹介します。紹介した本はすべて絵本です。1階の保健室前に展示しましたので、ぜひ手に取って読んでみてくださいね。



「むし歯のもんだい」

北川原健・柳生弦一郎 作
 福音館書店 NDC493



「せかいのこどもたちのはなし
 はがぬけたらどうするの？」

セルビー・ビーラー 文 ブライアン・カラス 絵
 こだまともこ訳 フレーベル館 NDC933



「みがいてあげる」

ふくべあきひろ 文
 おおのこうへい 絵 教育画劇
 NDC913

虫歯ってどうしてできるのかな？小学生が虫歯になりやすい理由がとてもわかりやすく書かれています。細かい文字を読むのが苦手な人は、手書きの文字のところだけ読んでみてもいいかもしれません。虫歯がある人も、そうでない人にもおすすめ。

歯が抜けた時、その抜けた歯をどうしていますか？屋根の上に投げる？専用ケースにしまっておく？この本は、抜けた後の歯をどのようにしているのかを、何年もかけて世界中の人に聞いていていねいにまとめた本です。世界にはいろいろな習慣があっておもしろいですね。

かわいい表紙にだまされる人続出??この本は、コワイ。身の毛もよだつホラー絵本だといえるでしょう。ニセモノに乗っ取られた自分を取り戻すために、本物のりょうたくんがとった作戦とは？歯みがきは、自分でやらなくてははいけませんね。



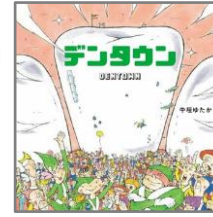
「歯いしゃのチュー先生」

ウィリアム・スタイグ 文/絵
 評論社 NDC933



「ねずみくんといっしょははははは」

なかえよしを 作 上野紀子 絵 ポプラ社
 NDC497



「デンタウン」

中垣ゆたか 作
 世界文化社 NDC726

歯医者さんのチュー先生はねずみなので、危険な動物の治療はしません。しかしある日、歯がぐさって苦しむキツネの歯を治療することに。治療後に元気になったキツネは、やっぱりチュー先生を食べたくなくなってしまいます。さて、チュー先生の運命はいかに？どうなってしまふのかな？

ねずみくんとねみちゃんが登場します。ねずみくんは、歯でブランコのひもをかみ切れるくらいじょうぶな歯を持っています。どうしてそんなに歯がじょうぶなのかな？この本を読むと、その秘密がきっとわかりますよ。この本を読んで、正しい歯のみがき方をマスターしましょう！

真っ白な町、デンタウンにはレストランも学校も病院もあります。あまりに快適なので、親戚や友達も呼んでみんなで住みましょう！って、虫歯の気持ちになって読めば天国、でもこの口の持ち主だったら・・・と思えば地獄、両方の気分を味わって読んでみてください。ん？虫歯の気持ちになれる??

紹介したい本はまだありました、書ききれず。この続きは保健室へGO! 図書室にも来てくださいね。



司書が実際に読んでみて、思ったことや注目してもらいたいポイントを書きました。みなさんの意見や感想も教えてくれたらうれしいです。一緒に本の話を楽しみましょう！